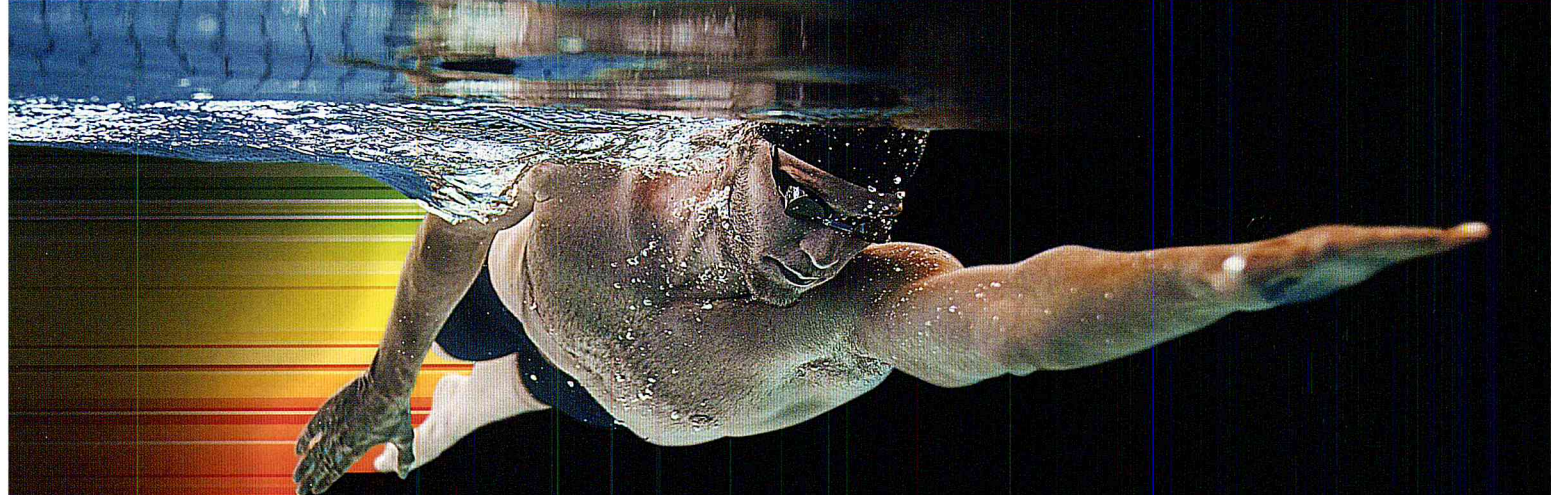




この街が、夢の舞台に。



20th Asian Games AICHI NAGOYA

2026年アジア競技大会が愛知・名古屋へ

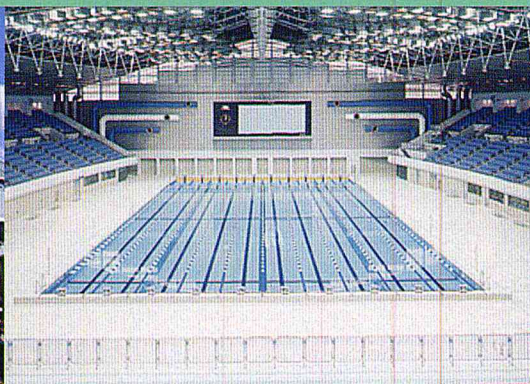
20th Asian Games AICHI

アジア競技大会は、第二次世界大戦後まだ間もない1951年、戦禍によって引き裂かれたアジアの諸国の絆を、スポーツを通じて取り戻し、アジアの恒久平和に寄与したいとの願いを込めて、インドのネルー初代首相の提唱により、我が国を含む11か国の参加のもと、第1回大会がニューデリーで開催されました。

以来、スポーツにより友情を育み、多様性を認め合うことを通じて、国際平和に寄与する一大イベントとなっています。

2026年開催の愛知・名古屋大会は、スポーツ界にとって2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の次なる大きな目標となり、拡大するアジアとの交流を一層深める機会となるなど、日本全体にとっても大変意義のある大会です。

愛知県及び名古屋市では、アスリートファーストの視点を踏まえながら、簡素で質素な、そして機能的で合理的な大会を目指し、開催準備を進めています。



ames NAGOYA

第20回アジア競技大会開催構想の概要

開催期間 2026年秋の16日間と仮定

実施競技 36 競技を想定

参加者数 選手、大会関係者約1万5千人を想定

大会コンセプト

1. アスリートファーストの視点
2. 既存施設の活用
3. 先端技術の駆使
4. 伝統と県民・市民性に触れるおもてなし
5. アジア競技大会の開催を誇りに、さらなるスポーツ文化の普及へ貢献

財政計画

大会主催者負担経費	850億円
運営経費	440億円
競技会場仮設整備費	110億円
選手村仮設整備費	300億円

上記金額は不確定要素が多いため、さらに費用の圧縮を努めるとともに、経費を精査する。

愛知・名古屋大会招致までのあゆみ

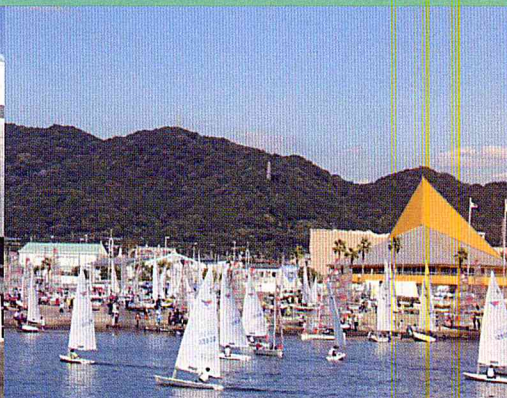


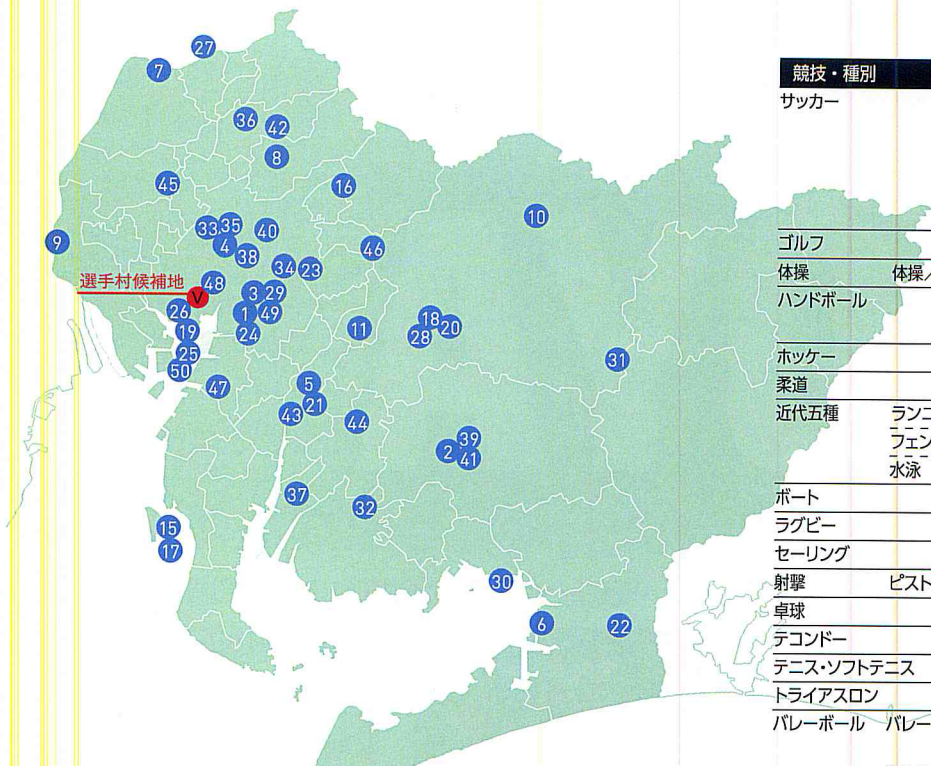
※OCA:アジア・オリンピック評議会、JOC:公益財団法人日本オリンピック委員会

過去大会実績

回	開催年	開催都市	開催国	参加国及び地域	参加選手数
1	1951年	ニューデリー	インド	11	489人
3	1958年	東京	日本	16	1,820人
12	1994年	広島	日本	42	6,828人
15	2006年	ドーハ	カタール	45	9,520人
16	2010年	広州	中国	45	9,704人
17	2014年	仁川	韓国	45	9,501人
18	2018年	ジャカルタ	インドネシア	—	—
19	2022年	杭州	中国	—	—
20	2026年	愛知・名古屋	日本	—	—

※OCA ウェブサイトを基に作成





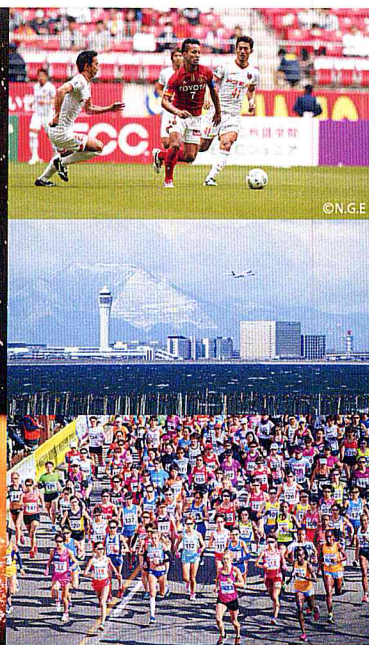
選手村候補地

36競技50会場(トライアスロンは調整中)

競技・種別	競技会場(想定)
水泳 競泳/飛び込み/シンクロナイズドスイミング/水球	① 名古屋市総合体育館(レインボーホール)
アーチェリー	② 岡崎中央総合公園(多目的広場他)
陸上競技 フィールド/トラック	③ 瑞穂公園陸上競技場
マラソン	④ 瑞穂公園陸上競技場(都心コース)
競歩	⑤ 愛知県庁・名古屋役所周辺コース
バドミントン	⑥ ウィングアリーナ刈谷
バスケットボール	⑦ 豊橋市総合体育館
	⑧ 一宮市総合体育館
ボクシング	⑨ 春日井市総合体育館
カヌー・カヤック スプリント	⑩ 長良川国際ポートコース(海津市、愛西市)
スラローム	⑪ 矢作川カヌースラロームコース(豊田市)
ボロ	⑫ 保田ヶ池(みよし市)
自転車 トラックレース	⑬ 伊豆ベロドローム(伊豆市)
ロードレース	⑭ 奥三河地域
マウンテンバイク	⑮ 名古屋市内
BMXレース	⑯ 愛知県国際展示場駐車場
馬術	⑰ 愛知県森林公園
フェンシング	⑱ 愛知県国際展示場

競技・種別	競技会場(想定)
サッカー	⑱ 豊田スタジアム
	⑲ 港サッカー場
	⑳ 豊田市運動公園球技場
	㉑ ウェーブスタジアム刈谷
	㉒ 豊橋市民球技場
	㉓ 愛知カンツリー倶楽部
ゴルフ	㉔ 名古屋市総合体育館(レインボーホール)
体操 体操/新体操/トランポリン	㉕ テパオーシャンアリーナ
ハンドボール	㉖ 名古屋市稲永スポーツセンター
ホッケー	㉗ 岐阜県グリーンスタジアム(各務原市)
柔道	㉘ スカイホール豊田
近代五種 ランニング&射撃/馬術	⑰ 愛知県森林公園
フェンシング	⑱ 愛知県国際展示場
水泳	① 名古屋市総合体育館(レインボーホール)
ボート	⑨ 長良川国際ポートコース(海津市、愛西市)
ラグビー	⑳ 瑞穂公園ラグビー場
セーリング	⑩ 海陽ヨットハーバー
射撃 ピistol/ライフル/クレー	③ 愛知県総合射撃場
卓球	④ 西尾市総合体育館
テコンドー	⑤ 名古屋市枇杷島スポーツセンター
テニス・ソフトテニス	⑥ 名古屋市東山公園テニスセンター
トライアスロン	調整中
バレーボール バレーボール	⑥ 愛知県体育館
	③ パークアリーナ小牧
	⑦ (仮称) 碧南緑地ビーチコート
ウエイトリフティング	⑧ 吹上ホール
レスリング	⑨ 岡崎中央総合公園(体育館)
野球・ソフトボール	⑩ ナゴヤドーム
	④ 岡崎中央総合公園(市民球場)
	⑤ 小牧市総合運動場野球場
	⑥ 刈谷球場
	⑦ 安城市総合運動公園ソフトボール場
ボウリング	⑧ 稲沢グランドボウル
クリケット	⑨ 愛・地球博記念公園野球場
カバディ	⑩ 東海市市民体育館
マーシャルアーツ	⑪ 愛知県武道館
セパタクロー	⑫ (仮称) 瑞穂公園体育館
スポーツクライミング	⑬ ポートメッセなごや
スカッシュ	⑭ 愛知県国際展示場

⑫ 自転車(トラックレース)、静岡県伊豆市。
 ⑬ 自転車(ロードレース)は奥三河地域で計画中。
 ⑭ 自転車(マウンテンバイク)は、名古屋市内で計画中。
 ※本資料は、2016年9月20日発表の、「第20回アジア競技大会開催構想」を基に作成。
 ※競技会場は、競技エリアが国際基準に適合している施設を対象とし、
 県内競技団体へのヒアリング結果や観客席数などを参考にして想定。
 なお、競技会場は、開催までの間に、関係者との調整により変更される可能性があります。



発行/アジア競技大会愛知・名古屋合同準備会

[事務局] 愛知県振興部アジア競技大会推進課(電話:052-954-6845 FAX:052-951-1006)

名古屋市総務局総合調整部総合調整室(電話:052-972-2231 FAX:052-972-4112)